

<対策のポイント>

漁港のストック効果の最大化・海業の推進を図るため、漁港の就労環境改善、漁港ストックの利用適正化、安全対策向上・強靱化、資源管理・流通高度化等に資する整備を支援します。また、新たに漁業由来の廃棄物を保管、一次処理するために必要な施設の整備を支援します。

<事業目標>

- 事業実施地区において、労働環境の改善及び生産性の向上が確保された漁港の割合（100%〔令和 8 年度まで〕）
- 事業実施地区において、安定的な漁業生産体制が確保された漁港の割合（事業完了 5 年後：100%〔令和 8 年度まで〕）
- 漁港における新たな「海業」等の取組件数（500件〔令和 8 年度まで〕）

<事業の内容>

1. 省力化・軽労化・就労環境改善事業

浮体式係船岸、岸壁等の屋根、船揚場改良 等

2. 漁港ストックの利用適正化事業

- ① 漁港の機能再編のための漁港施設の規模適正化、用地の区画整理・整地、漁業由来の廃棄物や漁業活動中に回収されるプラスチック等を保管、一次処理するために必要な施設 等
- ② 漁港の有効活用促進のための防波堤潮通し、岸壁改良、用地舗装 等
- ③ 漁港の利用促進に向けた漁港施設等活用事業に係る漁港の環境整備

3. 安全対策向上・強靱化事業

防波堤嵩上げ、荷さばき所等の電源施設の高架化及び非常用電源の設置、災害後の土砂等の撤去 等

4. 資源管理・流通高度化事業

岸壁、荷さばき所等の衛生管理設備、出入管理設備、換気・浄化設備、冷凍・冷蔵設備、計量・計測設備、情報処理設備、密漁等監視施設 等

5. 漁港インフラのグリーン化事業

漁港内のCO2排出削減のための給電施設、再生可能エネルギー関係施設 等

6. 漁業の操業形態の転換・養殖転換事業

係船柱、防舷材、魚類移送施設、増養殖場 等

<事業イメージ>

漁港（イメージ）

1.【省力化・軽労化・就労環境改善施設】

- 浮体式係船岸の整備による陸揚げ作業の軽労化
- 屋根施設の整備による陸揚げ作業環境の改善

2.【漁港ストックの利用適正化施設】

- 用地の区画整理・整地
- 廃漁網のストックヤード

3.【安全対策向上・強靱化施設】

- 防波堤嵩上げ

4.【資源管理・流通高度化施設】

- 電子入札設備

5.【漁港インフラのグリーン化施設】

- 再生可能エネルギー関係施設によるCO2排出削減

6.【操業形態の転換・養殖転換に係る施設】

- 養殖場に係る環境整備

<事業の流れ>

